

ダイターミネーター シークエンシング反応後の核酸精製用マイクロスピナラム (AutoSeq G-50)

- わずか5分間の操作で未反応ダイターミネーターの除去が可能
- エタノール沈殿に比べて簡便かつ短時間でダイターミネーター シークエンシング反応後の核酸精製が可能
- 膨潤済ゲルを充填しているのですぐに使用可能

製品名	包装	製品コード
AutoSeq G-50	50本	27-5340-01
AutoSeq G-50	250本	27-5340-02
AutoSeq G-50	1000本	27-5340-03

AutoSeq G-50はダイターミネーター法サイクルシークエンス反応後の未反応ダイターミネーター除去用スピナラムです。エタノール沈殿に比べて簡便かつ短時間で精製でき、プライマー付近の解析精度も向上します。防腐剤入りなので室温で保存可能です。

コンポーネント

AutoSeq G-50 カラム
Sephadex G-50 F DNA Grade
in H₂O(0.05% Kathon CG/ICP
Biocide含む)
*遠心チューブは付属しており
ません

保存温度

AutoSeq G-50: 室温

必要な機器

1.5ml遠心チューブをセットでき、
2,000×g (4,600 rpm)まで回転で
きる遠心機

準備する試薬

100 mM EDTA, pH8.0溶液
(EDTA2ナトリウム塩を滅菌水
に溶解し、水酸化ナトリウム溶
液を用いてpHを調整してくだ
さい。カラム1本につき10 μl必
要です。)

簡易プロトコール

1. キャップをはずして100 mM EDTA溶液を10 μl加えて再
度キャップする。
2. ゲルをポルテックスでよく懸濁する。
3. キャップをゆるめ、カラムの先端を折る。
4. 1.5 mlのスクリューキャップ式遠心チューブにカラムをセ
ットし、2,000 × g (4,600 rpm) ・室温で1分間遠心する。
5. カラムのキャップをはずし、ゲルの中央にサンプル (12
~25 μl)をゆっくり添加する。
6. 新しい1.5 ml遠心チューブにカラムをセットし、2,000 × g
(4,600 rpm) ・室温で1分間遠心する。
7. 精製DNAはチューブに溶出されます。
8. DNAを回収し、溶液を真空乾燥して、-20°Cで遮光保存
する。
9. 指定のローディングバッファーに溶解してシークエンサ
ーへアプライする。

ワンポイントアドバイス

EDTA添加後キャップを締め
る時に、キャップの内側の空
気に押されてカラム内の溶
液が溢れる場合があります。
十分量のEDTAを添加して
いますので、液が溢れても、パ
フォーマンスには変わりがあ
りません(操作1)

フタ付の1.5 ml遠心チューブ
を使用した場合、遠心でカ
ラムの保存液が十分溶出し
ないことがあります。サン
プルの回収率が低くなるた
め、スクリューキャップ式
の深底の1.5 ml遠心チュ
ーブを使用するか、新し
い遠心チューブにかえて
再度遠心してからご使
用ください(操作4)

バッファーを溶出したカ
ラムは、レジンの乾燥を防
ぐためすぐに使用してく
ださい(操作5)

DYEnamic ET Terminator
Cycle Sequencing Kitをご
使用の場合には、精製した
サンプルは熱変性せずにア
プライして下さい。なお、
これ以外のシークエンシ
ングキットをご使用の場
合には、必ず製品添付書
の内容に従ってください(操
作9)。

ABI PRISM 310, ABI PRISM 3100/3100-Avantをご使用の方へ

ABI PRISM 310, 3100, 3100-Avant で精製後すぐに解析する場合にはAutoSeq G-50 からの溶出液を乾燥せずにそのままアプライすることが可能です。乾燥後、TSRまたはHi Di Formamide に溶解してアプライしても結果はほとんど変わりません。ただし、ABI PRISM 3100/3100-Avantでは Hi Di Formamideに溶解する場合、シグナル強度が非常に高くなる傾向があります。検出レンジを越えて読み誤りが生じる場合には、希釈あるいはインジェクション条件の変更でサンプルアプライ量を減らす必要があります。

Long-Read Tower でDual CyDye Terminator Kitをご使用の方へ

Long-Read Tower でDual CyDye Terminator Kitを使用する場合には、操作4の後に新しい遠心チューブにカラムをセットし、蒸留水0.4mlを添加して遠心(4,600rpm、1分、室温)して下さい。

本プロトコールでAutoSeq G-50を使用できるシークエンサー(2006年7月現在確認)

GE Healthcare Bio-sciences KK : MegaBACE, Long-Read Tower, GeneRapid, ALFシリーズ (ALF, ALFIIを除く)
Applied Biosystems Japan Ltd. : ABI310, ABI377, ABI3100/3100-Avant, ABI3700



製品の詳細につきましては、バイオダイレクトラインまでお問合せください。
TEL: (03) 5331-9336 FAX: (03) 5331-9370 e-mail:Tech-JP@ge.com